



柏崎総合医療センター

つながる十(プラス)

2025年 年頭のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

2025年は巳年ですね。蛇は脱皮を繰り返して成長していくため、永遠・生命・再生の象徴として十二支に入っているそうです。縁起の良い年になるとよいですね。

昨年は元旦に能登半島地震が発生し多くの方々が被害にあわれました。いまだに復興道半ばで、辛い生活を余儀なくされている方々も多くおられます。改めて自然災害の怖さを思い知りました。その後も洪水被害や温暖化、気候変動に起因するコメ不足など、多事多難な一年でありました。その中でも柏崎総合医療センターが所属する新潟県厚生連の経営危機問題が発表され、地域の皆様には大変なご心配をおかけしております。病院は今でも入院、外来ともに混雑しており、なんでこの状況で経営危機なのか驚かれておられると思います。現在の地方での病院経営は大変困難で、赤字を出さないようにするのが精いっぱいな状態です。コロナ禍前まで、当院は人手が足りない状態で診療をしており奇跡的に黒字を上げていました。コロナ禍に入り、医療材料が急激に値上がりし、患者さんの受診控えなどにより大幅な赤字体質に落ち込みました。それでもこの間はコロナ禍を乗り切れることを優先に考えました。他の地域と同様、「医療崩壊」は避けられないかもしれないと考えていましたが、職員一同の奮闘によって何とかしのげたと思っています。コロナ禍の間は多くの補助金により黒字化しました。一昨年コロナ禍の補助金が終了しましたが、円安や光熱水費の高騰さらには診療に必要な医療材料が軒並み値上がりしたままで、これらが現在の病院経営を圧迫しています。病院で治療や処置をすると診療費をお支払いいただいています。診療費は病気やケガのそれぞれについて細かく価格が設定されています。いわゆる「お品書き」のようなものです。これを診療報酬制度といいます。診療報酬は2年に一度改定され昨年がその年でした。世の中では物価が上がっていますが、この診療報酬は実質マイナス改定でした。さらに平均在院日数という制限があります。これは患者さんがどれくらいの期間入院しているかの指標ですが、決められた日にち以上になると次年度の収益を削られます。入院患者さんが少なくなったのは、人口が減っただけではありません。平均在院日数を2日間短縮されたことが大きく響いています。

医療費はここしばらく政府の骨太の方針により総額が決められています。本来であれば物価上昇分も診療費に反映されるべきなのですが、値上がり分の考慮がされませんでした。また国は医療Dxを推進していますが、それに見合ったものに改良するのに、電子カルテシステムを供給している会社に年間億単位の費用を支払っています。さらに年間数十億円の医療材料が10%値上がりし、そこに消費税が付きますので、それだけでも多額の出費となります。このことは実は厚生連に限ったことではなく、全国的に同じ状況になっています。なぜなら診療報酬は全国一律のものだからです。

厚生連はもっと早くに全体としての医療体制を考えるべきでした。願わくば県が唱える地域医療構想計画を前倒して、県立病院との統廃合を含めた医療改革を早くに推進してほしいものです。場合により当院も一部の診療を縮小・廃止していかなければいけないかもしれません。この点に関しては地域の皆様に今後多大なご迷惑とご苦労をおかけすることになるかと思えます。病院を今後も継続的に運営していくために赤字解消が必須であり、公立病院ではない我々にとっては自助努力が要求されています。昨年、やむを得ず従業員の賞与減額に、医師の場合はさらに給与の減額もせざるを得ない状況になりました。すでに賞与は今までも減額してきています。本当に職員にとってはつらい年の瀬になったことでしょう。今後は離職者が気掛かりです。医療は地域に住む人にとって大切なインフラです。このことを国策を論じる場ではしっかり議論してほしいものです。厳しい状況ではありますが、地域の皆様のために今後も医療を継続していく覚悟です。

2025年度に新たに7名の研修医が応募してくれました。春から救急外来や病棟・外来などで見かけることがあると思います。2年目の8名とともに大いに地域医療に貢献してくれるものと期待しています。皆さんは研修医と言うと少し頼りないと思われるかも知れませんが、私たちの若いころに受けた教育とは比べ物にならないくらい実践的なトレーニングを学生時代から積んでいます。病院の持続可能性はこれら若い人たちの成長によるところが大きいと言えます。春には医師だけではなく、看護師その他の職種でも新人がその一歩を踏み出します。その歩みがより強く確実なものになるよう指導していきたいと思えます。地域の皆様におかれましてもなお一層のご協力をお願いして年頭のご挨拶にさせていただきます。新しい年が皆様にとって良き年になりますよう祈念しております。



病院長
相田 浩

こんにちは 柏崎総合医療センター 医療安全管理部門です

柏崎総合医療センターの医療安全管理部門の紹介

医療安全管理部門は、病院の中の医療安全に関することを担当しています。毎週委員会を開催し、院内で発生したインシデントレポートの収集と分析を行い、安全対策を推進していく役割があります。また患者安全に関する研修を企画・運営も行います。医療安全のメンバーは、多くの職種で構成されています。医師・薬剤師・看護師・理学療法士・医療ソーシャルワーカー・栄養士・臨床検査技師・診療放射線技師・臨床工学技士らと共に、それぞれの専門知識を生かしながら安全活動に取り組んでいます。

医療安全活動を紹介

12月～1月は、医療安全活動月間を実施中です。患者誤認による事故を防ごうと「お名前をどうぞ。ありがとうございます。」キャンペーンを行っています。各職場長や医療安全メンバーがワッペンを付けて朝礼で職員に呼びかけています。思い込みやうっかりミスが大きな事故を招かないように、病院を利用する患者さんからも安全対策に参画して頂き、フルネームでお名前を名乗っていただいています。

また、12月6日、医療安全研修として、柏崎警察署の方から不審者対応の研修をしていただきました。院内において不審者や暴力に遭遇した場合の道具の使い方やフォーメーションの取り方を教えて頂きました。さすまたの使い方では、実践しながらにさすまたを使い力の入れ方や位置を確認しました。



これからも、医療安全部門は患者さんや職員の安全を守るため様々な方と連携します。そして患者中心で質の高い、安全な医療を提供するために、職員一人ひとりが、医療安全の重要性を認識し、安全な医療が遂行出来る体制・環境を整えるための活動をします。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。年も改め今年は晴天に恵まれ、大雪に悩まされない新年スタートでありました。その一方で救急外来に発熱、体調不良で受診される患者さんも多くみられました。感染症も多く報告されています。皆様も寒さ対策、感染対策をしながら健康に気を付け、お身体ご自愛下さい。本年もよろしく願い申し上げます。



新潟県厚生農業協同組合連合会 柏崎総合医療センター

〒945-8535 柏崎市北半田 2-11-3

代表 TEL : (0257) 23-2165

代表 FAX : (0257) 22-0834

連携室 FAX : (0257) 21-5520

病診連携室

受診申込 FAX 受付時間

平日 8:30～16:30

令和7年1月7日～

		月	火	水	木	金	受付時間等	
内分沁 糖尿病 センター	新患 担当医 (内分沁 糖尿病)	大学医師(第1.3.5週) 長谷川 里紗(第2.4週)	佐藤 駿匡(第1.2.3.5週) 片桐 尚(第4週)		片桐 尚(第2週) 長谷川 里紗(第1.3.5週)		8:30～11:00	
	1診	佐藤 駿匡(第1.3.5週) 大学医師(第2.4週)		片桐 尚	佐藤 駿匡	片桐 尚 13:00～		
	2診	大学医師(第1.3.5週) 長谷川 里紗(第2.4週)	長谷川 里紗	【神経内科】 (予約制) 会田 泉(第2週午前) 佐藤 晶(第1.3.4.5週午前) 中島 孝(午後14:00～16:30)	片桐 尚(第1.3.5週)	大学医師 9:30～	8:30～11:30	
	腎・血液	3診	長谷川 伸 【腎臓】	長谷川 伸		藤村 健夫 【腎臓】	大学医師 【血液】	
	4診 再来	岩崎 壮史 【循環器】	岩崎 康展 【循環器】	岩崎 壮史 【循環器】	大学医師 【血液】	岩崎 康展 【循環器】		
	5診 再来	諸橋 数昭 【呼吸器】	丸山 正樹 【消化器】	久代 航平 【呼吸器】	諸橋 数昭 10:00～ 【呼吸器】	田中 健太郎 【呼吸器】		
	6診 再来				後藤 収 【消化器】	堀 真瑛 【消化器】	8:30～11:30	
	7診 再来	午前 丸山 正樹 午後 佐藤 毅昂 【消化器】(第2.4週)	井田 桃里 【血液】	後藤 諒 【消化器】	佐藤 毅昂 【消化器】	井田 徹 【循環器】		
	8診 新患	新患(完全予約) 【消化器内科】	新患(完全予約) 【消化器内科】	新患(完全予約) 【消化器内科】	新患(完全予約) 【消化器内科】	新患(完全予約) 【消化器内科】		
	9診 新患	岩崎 康展 (第1.3.4.5週) 【一般・循環器】 井田 桃里 (第2週) 【一般・血液】	大学医師 【総合診療科】 岩崎 壮史 【一般・循環器】 (隔週交替)	大学医師 【総合診療科】	久代 航平 (第2.4週) 【呼吸器】 午後・胸部2次 出張医 (第1.3.5週) 【総合診療科】	長谷川 伸 (第2.4週) 【一般・腎臓】 出張医 (第1.3.5週) 【一般】	8:30～11:00	
10診 新患	田中 健太郎 (第1.2.4.5週) 【一般・呼吸器】 久代 航平 (第3週) 【一般・呼吸器】	佐藤 駿匡 (第1.2.3.5週) 【一般・内分沁 糖尿病】 片桐 尚 (第4週) 【一般・内分沁 糖尿病】	出張医 【一般】	井田 桃里 (第4週) 【一般・血液】 長谷川里紗(第1.3.5週) 片桐 尚(第2週) 【一般・内分沁 糖尿病】	出張医(第2.4週) 【一般】 諸橋 数昭(第1.3.5週) 【一般・呼吸器】 午後・胸部2次 (第1.3.5週)			
小児科	午前	師田 和宗	村井 英四郎	大学医師	大学医師	村井 英四郎	新患 8:30～11:00 再来 8:30～11:30	
	午後	村井 英四郎	師田 和宗		村井 英四郎	師田 和宗 または 大学医師	15:00～16:00	
	午後 予約制	予防接種(村井)	乳児健診(師田)	乳児健診(大学医師) 予防接種(大学医師)	乳児健診(村井)	予防接種(師田)	予約制 時間は外来にお問い合わせください	
外科	午前1診	植木 匡 (再来・乳腺新患)	石塚 大	植木 匡 (再来・乳腺新患)	橋本 喜文(第1.3.5週) 植木 匡(第2.4週) (11:00～新患のみ)	石塚 大	新患 8:30～11:00 ※月曜日のみ～10:30 再来 8:30～11:30 月・水曜日の乳腺新患は予約制	
	午前2診	多々 孝 (11:00～新患のみ)	多々 孝	橋本 喜文 (9:30～再来・新患)	多々 孝	橋本 喜文 (9:30～再来・新患)		
	午後 予約制			植木 匡 (再来のみ)		石塚 大 (再来・乳腺新患)	予約制	
心臓血管外科	午後 予約制			大学医師 (予約制)			予約制 時間は外来にお問い合わせください	
呼吸器外科	午後 予約制				出張医 (予約制)		予約制 時間は外来にお問い合わせください	
脳神経外科	午前	富川 勝	富川 勝		富川 勝	大学医師	新患 8:30～10:30 再来 8:30～11:00	
産婦人科	午前1診	小林 弘子	加藤 政美	小林 弘子	清水 圭太	相田 浩	新患 8:30～11:00 再来 8:30～11:30	
	午前2診	加藤 政美	清水 圭太	清水 圭太 相田 浩	加藤 政美	小林 弘子	妊婦健診 9:30～ 新患・予約外の医師は交替制です	
	午後 予約制	交替 (婦人科) 特殊外来	小林 弘子 (妊婦健診) 特殊外来		清水 圭太 (妊婦健診) 特殊外来		予約制 検査・処置 思春期外来	
耳鼻咽喉科	午後		大学医師	大学医師		大学医師	新患 14:00～15:00 再来 14:00～15:30 ※8:30～受付可能	
眼科	午前 ※完全紹介予約制		大学医師 (予約制)		大学医師 (予約制)	大学医師 (予約制)	完全予約制 (予約制) ※新患は紹介状が必要です	
整形外科	午前 新患・再来 ※完全紹介予約制	高野 岳人	大学医師 (第1.3週)	高木 祥有	高野 岳人	大学医師(背椎・腎臓)	完全予約制 ※新患は紹介状が必要です	
		桑野 魁人	樋口 賢太郎	桑野 魁人	樋口 賢太郎	高木 祥有		
皮膚科	午前		大学医師	大学医師		大学医師	8:30～10:00 ※水曜日のみ8:30～11:00	
泌尿器科	午前1診	羽入 修吾	羽入 修吾		羽入 修吾	羽入 修吾	新患 8:30～11:00 再来 8:30～11:30 ※水曜日は手術のため休診	
	午前2診	有波 健太郎	有波 健太郎		有波 健太郎	有波 健太郎		
痛み外来	午前 予約制	森岡 宣伊					予約制 9:10～10:00	
睡眠外来	午後 予約制					恩田 晃	予約制 14:00～14:30	
歯科 歯科口腔外科	1診 予約制	大学医師	大学医師	大学医師		大学医師 (第1・3週)	予約制	
	2診 予約制	伊藤 晴江	伊藤 晴江	伊藤 晴江	伊藤 晴江	伊藤 晴江		
放射線科	放射線治療		大学医師		大学医師		予約制	

■受付時間 ◎午前診療(基本) 新患8:30～11:00 再来8:30～11:30

※各科外来・曜日により受付時間が異なりますのでご確認ください。
※都合により休診・代診などの変更が生じる場合があります。
※科毎の詳細はホームページをご確認ください。

※緊急手術等で、上記受付時間より早く受付を終了させていただく場合がございます。
※以前受診された方でも長期受診されていないと新患となる場合があります。